

| 科目名 | 開講時期 | 必修・選択 | 科目区分 | 単位(時間) | 科目責任者 |
|--|---|-------|------|-----------|--|
| 看護学概論Ⅱ | 2年次 後期 | 必修 | 講義 | 1単位(15時間) | 岡本 亜希 ※ |
| 授 業 概 要 | | | | | |
| <p>看護の歴史において人間がどのように病に立ち向かってきたのかを概括し、そこに看護の担い手の倫理観がどのように反映され、歴史が発展してきているのか、歴史的な事例を中心に考えていく。また、時代とともに変遷してきた看護学の歴史と現状、これからの展望について概観する。これらを学ぶことによって、人々が暮らす社会において看護が担う役割や責務、貢献できることは何かを考え、そこに向かって自らを成長させていくきっかけとなっていくことを期待する。看護の歴史の変遷の流れの中に自分自身も存在していることを自覚し、看護職者としての生き方を考察する。</p> | | | | | |
| 到 達 目 標 | | | | | |
| <p>1. 看護の担い手が、他者への専門的責任をどのように果たしてきたかについて歴史的な視座がもてる。 2. 看護の歴史の変遷の中で、自己を看護の担い手に位置付け、看護職者に求められる倫理観を自覚できる。 3. これからの社会において求められる看護について述べる。</p> | | | | | |
| 回 | 学 習 内 容 | | | | 担当教員 |
| 1-8 | <p>1. 看護の歴史 1) 歴史の始まりと看護 2) 職業としての看護の誕生と発展 3) 看護学の発展：看護理論</p> <p>2. 専門職としての自律性</p> <p>3. 現代の保健医療福祉活動における看護の特徴と課題</p> | | | | 岡本 亜希 ※ 鹿島ゆかり ※ 木竜理恵子 ※ 野上 聡子 ※ 星 翔子 ※ |
| 学 習 方 法 | | | | | |
| <p>講義はグループディスカッション、グループ発表を取り入れながら進めるので、学生自身の積極的な参加が学習効果を上げる。テキスト、文献等を熟読し、自ら考え追求していく。</p> | | | | | |
| 評 価 方 法 | | | | | |
| 〔評価方法〕 レポートなど。詳細は講義開講時に提示する。 | | | | | |
| 先 修 科 目 | | | | | |
| なし | | | | | |
| 教科書、参考書 | | | | | |
| 〔教科書〕 新体系 看護学全書 基礎看護学① 看護学概論 編集 宮脇美保子 メジカルフレンド社 | | | | | |